

かわらばん

令和元年10月

第244号

ホームページ



乳酸菌製剤を用いたスギ花粉症の臨床試験について

臨床研究センター 橋本章司

乳酸菌や生酵素を含んだ健康食品がテレビや雑誌で人気ですが、今回は『乳酸菌製剤』を用いたスギ花粉症の臨床試験のお話です。

複雑で多種多様な腸内細菌が、腸内で善玉菌の畑（腸内フローラ）を形成し、①便秘や下痢の改善、②免疫機能の改善（感染防御の増強とアレルギーの抑制）、③動脈硬化の予防、④腫瘍の抑制に働いています。また、生きた乳酸菌やビフィズス菌（プロバイオティクス）と乳酸菌の餌となる短鎖脂肪酸を作る酪酸菌やオリゴ糖（プレバイオティクス）の摂取による、腸内フローラの改善と健康増進効果が注目されています。

また、乳酸菌製剤は抗生物質関連の下痢症やアトピー性皮膚炎の治療にも活用され、現在、新規の作用と菌種や個人の差を検証する臨床試験が進められています。

今回、当センターでは、12月上旬、2年以上連続してスギ花粉症症状を示した20歳以上65歳未満の方を対象に『乳酸菌製剤』のカプセルを1日1回20週間連日摂取していただき、スギ花粉症（来年2～4月）症状の軽減効果を検討する臨床試験を実施します。現在、臨床研究への参加者を募集していますので皆さまのご参加を歓迎します！



COPDのおはなし

呼吸器内科 主任部長 松岡 洋人

当院の呼吸器内科では、COPD、間質性肺炎、細菌性肺炎、非結核性抗酸菌症など多彩な病気の診療をしております。今回はCOPDのお話をさせて頂こうと思います。COPDとは慢性閉塞性肺疾患の略で、吸った空気を吐き出しにくくなる（閉塞性と表現します）病気です。日本における原因はほとんどが喫煙になります。喫煙によって空気の通り道である気管支に炎症が起こり、咳や痰が増えますし、気管支の内側が狭くなり空気の流れが悪くなります。これは慢性気管支炎という状態です。また、喫煙によって炎症が気管支の奥の肺の組織（肺泡）まで及ぶと、肺泡の壁が破壊され、肺が古くなったゴム風船のようになってしまい、弾力がなくなってしまいます。これによっても吸った空気をうまく吐き出すことができなくなります。これは肺気腫といった状態です。慢性気管支炎と肺気腫という病気の状態により空気を吐き出す能力が低下した病気をCOPDというわけです。胸のレントゲンでは肺が膨張しすぎているように見えることが多く、

CTでは肺の組織が壊れて、スカスカになった状態が見えます。肺活量など含めた呼吸機能検査が診断や経過の確認に必要となります。最初の症状は慢性的な咳と痰、動いた時の息切れになります。特に息切れは階段や坂道を上ったり、重い荷物を持ったりする時に自覚します。喫煙習慣のある人はそのような症状があれば、COPDを疑うことになります。今回は病気の説明と診断について書かせて頂きました。



40才以上で、タバコをすっている。
または吸っていた。



しつこく続く咳・痰が出る



階段をのぼると息切れがする

CT検査について

放射線科 石川真帆

CTとはコンピュータ断層撮影法の略で、X線を身体に照射し断面像を取得する検査です。検査は大きく2種類に分けられます。造影剤を使用しない単純CT検査と造影剤を静脈に投与する造影CT検査です。検査に使用する造影剤は『ヨード造影剤』と呼ばれ、単純CT検査では分かりづらいような小さな病変や、正常な組織と区別が付きにくい病変、血管の走行などを描出するために使用します。造影剤を一気に投与することで血管が拡張し、全身の熱感が生じますが、すぐに消失するので心配はありません。しかし、まれに副作用を生じることがあります。ヨード造影剤による副作用は軽微なものを含めて3～8%です。重篤な副作用は2.5万人に1人、命に関わる副作用は40万人に1人です。症状としては吐き気、嘔吐、痒み、蕁麻疹が高い頻度で生じます。また、ヨード造影剤は腎臓から尿へ排出されます。腎機能が正常な人は24時間以内に投与した造影剤の97%が排泄されますが、腎機能が低下している患者では、ヨードによる急性腎症を生じる可能性があります。これを発症すると、尿から老廃物を排泄できなくなり、体内の水分量や塩分量などを調節することが困難になります。当院では急性腎症を避けるために、血液検査の結果をみて検査を実施できるかどうか判断しています。

当院では腹部を含む単純CT検査と全部位の造影CT検査とを対象に検査前4時間の食事制限を行っています。食事を摂取した後に検査を行うと、胆のうが収縮する、摂取した食物が胃や腸に残るなど、画像を正しく診断しづらくなります。また、造影検査の副作用として嘔吐した場合、誤嚥によって肺炎を生じる可能性があります。安全に正確な画像を取得するために、ご協力をお願い致します。



◆◆◆10月の教室案内◆◆◆

◆カンガルー教室	10月 2・9・23日	午後 1 時30分～	第 1 会議室
◆アトピーカレッジ	10月 4・11・18・25日	午前10時～11時	第 1 会議室
◆アトピー教室	10月 4・11・18・25日	午後2時～3時	第 2 会議室